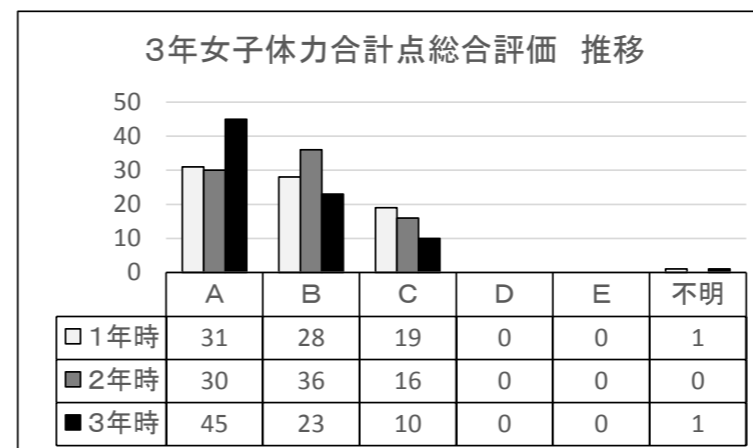
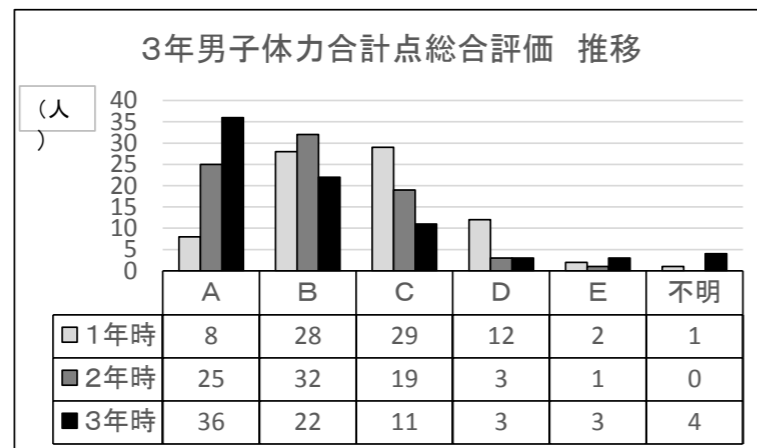


1 平成26年度,平成27年度調査結果【男女別,種目別平均値】

男子	握力			上体起こし			長座体前屈			反復横とび			20Mシャトルラン			持久走			50M走			立ち幅とび			ボール投げ			体力合計点			
	H26		H27	H26		H27	H26		H27	H26		H27	H26		H27	H26		H27	H26		H27	H26		H27	H26		H27				
	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均		
第1学年	23.85	24.08	25.79	27.31	25.27	30.22	40.06	40.67	43.19	48.53	50.50	46.89	69.33	71.35	71.96	423.53	8.46	8.49	8.49	189.64	180.22	191.09	18.43	18.52	18.61		35.85		38.62		
第2学年	32.96	29.63	30.63	33.90	28.93	31.93	56.59	45.27	47.35	55.60	53.53	48.87	85.91	85.08	78.16	396.71	7.64	7.91	8.00	212.86	197.38	205.99	21.56	21.20	21.29		50.65		44.85		
第3学年	36.60	34.90	38.41	36.75	31.18	39.22	51.11	48.31	59.30	55.16	55.89	57.90	91.65	92.35	93.47	382.05	7.31	7.50	7.83	223.76	211.43	220.76	24.08	23.98	23.44		54.12		56.59		

女子	握力			上体起こし			長座体前屈			反復横とび			20Mシャトルラン			持久走			50M走			立ち幅とび			ボール投げ			体力合計点			
	H26		H27	H26		H27	H26		H27	H26		H27	H26		H27	H26		H27	H26		H27	H26		H27	H26		H27				
	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均	自校	自校	県平均		
第1学年	22.46	21.93	22.30	23.63	21.85	23.81	46.91	44.41	46.74	43.74	46.05	41.88	54.26	52.17	56.49	304.12	9.00	9.04	9.16	176.68	165.05	173.33	12.07	12.24	10.75		48.15		45.90		
第2学年	25.60	23.95	26.21	27.46	24.54	29.57	51.24	46.92	59.06	44.72	47.49	49.32	57.52	58.17	60.76	296.18	8.64	8.80	8.71	182.57	169.59	182.63	13.52	13.41	14.16		54.22		59.22		
第3学年	25.93	25.34	27.67	30.15	25.41	30.10	54.11	49.15	59.29	49.06	48.21	49.22	54.80	57.54	60.60	298.50	8.58	8.73	8.57	187.34	172.96	189.52	14.90	14.42	14.96		58.07		60.51		



2 体力・運動能力調査実施に向けての取組内容

- ・「各自の持っている最大限の体力を発揮していく」といった呼びかけをおこなった(意識づけ)
- ・各種目の測定方法に慣れさせるための練習
- ・各自で強化できる体カトレーニングの紹介
- ・前年度から課題になっている種目の強化を部活動での取組に加える
- ・保健体育の授業の補強運動(毎時実施)

3 調査結果からみえる課題

- ・体力合計点の推移をみるとA・B判定の人数が、3年男子の1年時36人が2年時57人に3年時には58人へと増加した。また3年女子も、1年時59人が2年時66人に3年時には68人へと増加している。2年生の男女も同様に、昨年度(1年時)よりも増加している。さらにD・E判定の生徒は、3年男子で、1年時18%2年時5%3年時8%と少なく、こと女子に関しては0人である。これらの結果から「体力テスト」の結果は高く、生徒のそれに対する関心も伸びてきていることがわかる。
- ・県平均を下回っている種目としては、男子が1・2年反復横とび、2年20mシャトルラン、2・3年50m走、女子が1年反復横とび、50m走であり「瞬発力や走力(持久力も含む)」に課題があると見える。

4 今後の取組

- ・保健体育科授業における補強運動の継続(全身持久力、巧緻性、敏捷性を身に付けることを意識して)
- ・体力向上を意識させる言葉かけ、指導(特に1年生男子及び運動を苦手としている生徒には具体を示す)
- ・部活動における体力つくりに向けた取組の継続
- ・個別の測定結果を生かした取組(昨年のデータ)
- ・地域の体育的行事への参加呼びかけ(J&R, 駅伝など)
- ・「保健だより」や「食育だより」などによる保護者への啓発(生活習慣が与える体力向上への影響について)
- ・小中連携で課題となっている種目の強化を図る